



高尾台中学校学習通信2月号

令和7年2月吉日
金沢市立高尾台中学校
学習研究部

2月の学習目標について

計画を立てて家庭学習に取り組もう

2月13日(木)～20日(木)

家庭学習強化期間

3年生、私立入試お疲れ様でした。緊張の中、力は発揮できましたか？2年生も新研究を使った学習にも慣れ、これから落ち着いて自分の進路について考えていく時期ですね。

2月の学習目標は「計画を立てて家庭学習に取り組もう」です。今月は12日(水)に3年生の期末テスト、20日(木)と21日(金)に1・2年生の期末テストがあります。それに合わせて「**家庭学習強化期間**」も設定されています。ワークなどを何度も繰り返すことで、自信を持って本番を迎えられるようにしましょう。

また、テスト前にあわてて詰め込んで効果は薄いです。大切なのは、「習ったことはその日のうちに復習」することです。「スタボード」の情報を見逃さず、早めのスタートを！

あなたは「ゲーム脳人間」になっていませんか？

今月は、森昭雄氏著「ゲーム脳の恐怖」という本を紹介いたします。ユーチューブやスマホゲームがやめられないそのあなた、もしかするともの忘れしやすい「ゲーム脳人間」になっているかもしれませんよ。

テレビゲームや携帯型のゲームは、集中性を高めるということが信じられてきましたが、これは誤解です。

私の実験結果では、幼児期あるいは小学校の低学年からテレビゲームをしていた人は、前頭前野からの β 波の出現が低下していました。すなわち長期的なテレビゲームの影響によって、前頭前野のニューロン活動が著しく低下し、半ゲーム脳人間タイプあるいはゲーム脳人間タイプに移行していったと考えることができるのです。このタイプの人は、どのくらいゲームをしているかというと、週4日以上、一日2～3時間、10年以上の経験者です。

彼らに自分自身を分析してもらくと、その大半はもの忘れが激しいと言います。鍵、財布、友達との待ち合わせ時間の間違いなど、毎日あるそうです。そしてほぼ全員が、もの覚えが悪く、集中性も悪いと答えています。

小学校3年生から大学3年まで11年間、6～7時間毎日ゲームをしている人で、計測してみると β 波が全く出現しない状態の人が某大学にいました。彼は、大学の授業も休みがちで、約束したことはよく忘れてしまうなどの特徴が見られます。しかも現在もゲームをやめられず、アルバイトもゲームセンターでやっているゲームマニアです。彼は現在、団体競技スポーツを行っています。そこで人とのコミュニケーションがありますから、まだ助けになっていると思われるのですが、社会人になったときに自分の世界にこもってしまうようになると、厄介なことになるでしょう。このままでは、将来がたいへん心配です。

